

分科会16

ピアサポートの部屋

～メタ元気+サークルズin リカバリーフォーラム2013～

廣田真一（社会福祉法人ブローニュの森 ピアルクラブ SANO）

加藤道広（おたすけclub ぴあかん）

岩下洋三（元気+サークルズIN 清瀬）

企画コーディネーター：

宇田川健（NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ）

有村律子（埼玉県精神障害者団体連合会・ポプリ）

藤野英明（横須賀市議会議員）

メタ元気+サークルズというのは、めちゃ(くちや)元気+サークルズと元気+サークルズを体験してもらって、立ち上げてみようか、と思ってくればという願いで行います。

前半はピアサポートグループの報告です。

元気+サークルズin清瀬の岩下洋三さん、ピアルクラブ SANO の廣田真一さん、おたすけ club ぴあかんの加藤道広さんにそれぞれの、地域で各自がやっているピアサポートグループの報告をしてもらいました。また、加藤道広さんからは、ピアってなあにという話が出ました。

後半はグループワークです。

グループ分けをしました。自分の地域に近い人同士で集まってもらい、言いつばなし、聞きつばなしのグループを見ず知らずの人同士で、3人から6人ぐらいのグループに分かれて行いました。

その後、元気+サークルズinコンボのプリントに従って、各自が自己紹介したり、小グループごとに、元気+サークルズのプリントに従って、言いつばなし、聞きつばなしの会を体験してもらいました。

体験を共有するために、元気+サークルズでは、プリントを使って、守秘義務ありで、お互いに長すぎず、短すぎず話すことで、持ってきた体験をシェアしてもらいました。1時間ほど体験の分かち合いをしてもらい、小グループでシェアした体験は、お互いに会場に置いていってもらいました。

体験の分かち合いが終わったら、各グループで自分たちのグループの名前を決めてもらいました。各グループの名前を発表してもらい、あとは、プリントに従って、今日の感想をお互いに述べて、解散となりました。15分くらい時間が余りましたが、全員が濃度の濃い時間を過ごすことができました。

《宇田川健（NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ）》